

林業福島

No. 571

題字 福島県知事 佐藤 雄平



3

2012

かんしゅう■福島県農林水産部
表紙の写真■ 絆



就任のごあいさつ

関東森林管理局長 岡田 憲和

去る一月一日付けをもって関東森林管理局長を拝命しました。

月間「林業福島」の読者の皆様誌上をお借りしましてご挨拶申し上げます。

昨年は、三月の東日本大震災、七月末の新潟福島集中豪雨、台風十二号、十五号と大きな災害に見舞われ、福島県内においても甚大な被害が発生したところです。

また、原発事故による被害もいまだ続いています。被災された方々及び関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。被災された方々及び関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

東日本大震災では、管内でも福島県相馬市の松川浦海岸防災林（面積五六ヘクタール、主要樹種クロマツ）の立木が津波により流出するなどの被害を受けたほか、現在においても原発事故の影響を大きく受けている状況です。

関東森林管理局では、被災地の復旧にあたり、仮設住宅用丸太の供給や地域の雇用場の確保に取り組んできたところですが、今後の復興に向けては放射性物質に汚染された森林への対策が大変重要な課題と認識しています。

放射性物質汚染対処特措法が施行されましたが、関東森林管理局でも、除染に伴い発生した土壌等の仮置き場問題や国有林の森林除染などについて、地元市町村等との連携を密にし、被災地の目線に立ち、対応して参りたいと考えています。

また、大震災以降の余震や集中豪雨により山地災害も多数発生しており、震災復興に併せて被災箇所の早期復旧に努めて参ります。

関東森林管理局は、福島県から静岡県まで一都十県にまたがる約一一九万ヘクタールの国有林を管理運営しております。中でも福島県には四〇万ヘクタールを超える国有林が所在し、八溝奥久慈地域に代表される林業地帯から、飯豊山、吾妻山、尾瀬など豊かな森林生態系をもつ森林まで多様な森林が存在し、それぞれの森林が持つ機能を発揮できるようきめ細やかな施策を実施しています。

最近では、森林・林業の再生に向けて、民国連携により森林整備を進める「森林共同施業団地」の設定や林地残材の搬出システムへの取組、コンテナ苗の試験的導入による低コスト造林などに積極的に取り組んでいます。

東日本大震災の影響もありますが、引き続き、技術の向上や民国連携を推進し、地域林業の再生に貢献できるよう取り組んで参りますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、皆様のご健勝を祈念申し上げて就任の挨拶といたします。

《も く じ》

とびら	林業研究センターだより…………… 5～6
就任のごあいさつ	林道を訪ねて3,000kmシリーズ（第5回）
関東森林管理局長	板庭入宝坂線との出会い…………… 7
岡田 憲和…………… 1	普及指導員通信…………… 8
平成23年度 林業普及指導員	木材市況・ふくしま東西南北…………… 9
全体研修会開催…………… 2	森連だより…………… 10
平成23年度 林業研究グループ等	原発事故への取組み…………… 11
活動発表会が開催されました…………… 3	研修修了者に係る登録制度について…………… 12
緑の募金のお願い…………… 4	はなしのひろば…………… 13

平成二三年度 林業普及指導員全体研修会開催

■ 県林業振興課

平成二三年度 林業普及指導員全体研修会は、平成二四年二月三日（金）、県林業研究センター研修本館で開催され、林業普及指導員をはじめ、林業関係者等九〇名が参加した。

県農林水産部相馬雅俊次長がいさつを述べた後、県内の普及指導地区の代表者八名が、日頃の普及活動の取組み状況を発表した。（写真1）



（写真1）普及活動の発表

今年、東日本大震災及び原発事故の影響により、厳しい状況に置かれている、きのこ・山菜等の生産活

動の支援、施業集約化のための森林経営計画作成の取組みなど、本年度を象徴する課題に、試行錯誤で取り組んでいる様子が報告され、活発な質疑が行われた。

午後には、「岐阜県におけるフォレスト育成の取組と健全で豊かな森林づくり」と題し、岐阜県飛騨農林事務所林業課林務担当技術課長 補佐 中谷和司氏から、フォレストに必要な資質や現場を重視し普及に取り組む姿勢など実践している内容を講演いただいた。（写真2）



（写真2）講演 岐阜県 飛騨農林事務所 中谷和司氏

その後、県林業振興課大高明彦主幹兼副課長から普及活動報告の講評、審査結果の発表が行われ、最優秀賞には佐藤秀樹さん（県北農林事務所）（写真3）、優秀賞には佐藤豊八さん（南会津農林事務所）が選ばれた。



（写真3）最優秀賞 佐藤秀樹さん

さらに、林業普及指導員永年勤続表彰では、次の方々が表彰された。

十五年表彰 大竹政行（県北）、丹治俊宏（県中）、山田寿彦（相双）
十年表彰 菊地守（南会津）、白田康之（南会津）、伊藤正一（相双）

○普及活動発表はつぎのとおり

1. 「きのこ産地復活に向けた取組み」

県北農林事務所林業課長

佐藤 秀樹

2. 「田村市森林整備計画の策定と普及員の関わり」

県中農林事務所主査

吉成 吉美

3. 「森林経営計画策定に向けた取組み」

県南農林事務所主査

渡部 昌俊

4. 「会津材の供給倍増に向けた取組み」

会津農林事務所主査

豊田 広幸

5. 「林床を活用した山菜栽培について」安心して生活できる「ふるさと」づくり」

南会津農林事務所主任主査

佐藤 豊八

6. 「被災地におけるきのこ生産活動の再生支援について」

相双農林事務所主任主査

伊藤 正一

7. 「川内村での森林経営計画作成に向けて」

相双農林事務所富岡林業指導所主査

佐藤 淳

8. 「いわき管内の特用林産物生産の再生に向けた取り組み」

いわき農林事務所副主査

山河 周

平成三三年度 林業研究グループ等 活動発表会が開催されました。

(社)福島県林業協会

平成三三年度 林業研究グループ等活動発表会が、平成三四年二月二日(木)、郡山市の県林業研究センター研修本館で開催され、県内各地の林業研究グループなどから約一〇〇名が参加しました。

この発表会は、県内各地で自主的に森林・地域づくりなどの取組みを行っているグループ等の活動を促進し、更なる向上を図ることを目的に毎年開催されています。

県農林水産部 相馬雅俊次長のあいさつの後、各地区からの代表六グループが、持ち時間十五分で日頃の活動の取組み状況を発表しました。

今年度は、東日本大震災及び原発事故の影響により、地域との連携を強化し放射能への対応が今後の課題であること、全国に誇れる森林を持ち地域活性を担っていること、地場木材を使う意味など、それぞれのグループ員が一丸となつて取り組んでいる様子が報告されました。

審査には、県林業振興課 鈴木比良主任主査、県林業協会 渡辺卓治

専務理事、県林研グループ連絡協議会 蛭田一会長、県林業研究センター 大竹清美所長があたりました。

午後には、南三陸町山の会代表 高橋長晴氏による「南三陸杉「森林」づくり「人」づくり「地域」づくり」と題した講演があり、川上から川下、そして家庭まで繋がった「地域」の木で家を建てる運動の推進をこれからも展開していくという内容でした。次に、宮城県気仙沼地方振興事務所 地区担当普及指導員 細川智雄氏より、宮城県の林業・木材産業の、地震・津波による被害状況について説明がありました。最後に、

県中農林事務所 主任主査 木村憲一郎氏による、「ドイツ・フォレスト」研修に参加して」と題して、ドイツ人講師三名を招いての岐阜県での研修の様子が報告されました。ドイツ・フォレストは公務員であり、社会的なステータスが非常に高く、フォレスト自身のプロ意識も高いということでした。

その後、鈴木主任主査が講評を述べ、次のとおり審査結果が発表されました。



県知事賞を受賞した「奥会津 IORI 倶楽部」の仙石氏

県知事賞 (最優秀賞)

- 奥会津 IORI 倶楽部
“奥会津 IORI 倶楽部の取組み” 仙石翔太郎 氏、武藤弘毅 氏

福島県林業協会会長賞

- 夕日ヶ丘森林花倶楽部
“夕日ヶ丘の「観光里山創り」” 権藤斎嗣 氏

福島県林研グループ連絡協議会長賞 (4グループ)

- NPO 法人福島県緑の協力隊
“中国における緑化活動について” 荒井賛 氏
- 南湖森林公園案内人の会
“南湖の森林を育む取組み” 深堀祐介 氏 (代理人 白河市農政課)
- NPO 法人森林野会
“NPO 法人森林野会 (もりのかい) の活動について” 奈良部くみ 氏
- NPO 法人いわきの森に親しむ会
“キノコ栽培への取組み” 松崎和敬 氏



南三陸町山の会代表 高橋長晴氏



県中農林事務所 木村憲一郎主任主査



活動発表会の様子

ひとりひとりの善意がみどりを育てます。
緑の募金のお願い

「東日本大震災」からの復興のために

緑の募金は、緑豊かな潤いのある美しいふくしま造りを目指し、緑化の推進や次代を担う青少年の育成、森林ボランティアの活動の支援などに役立ててまいりました。

昨年は本県を襲った東日本大震災や原発事故により春の募金の自粛を余儀なくされ、緑の募金による活動も大幅に縮小しましたが、震災からの復興に向けて、秋の募金を行い、復興イベントや被災者への花壇セットの贈呈などを行いました。

緑の募金は、震災や原発事故からの復興に向けて、緑の潤いで県民の皆さまの心を癒すため、これまで以上に大きな役割を担って積極的な緑化活動に役立ててまいりますので、緑の募金に対する皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

平成24年度国土緑化運動標語

**「ひろげよう
大地うるおす
植樹の輪」**

いわき市立小川小学校5年生 松本晴海さんの作品が、全国で最高賞となる平成24年度国土緑化運動標語の特選に選ばれました。

去る2月22日に開催された第63回通常総会の席上、齋藤卓夫理事長から松本晴海さんに表彰状の伝達を行いました。



標語表彰 特選 松本晴海さん



平成23年11月5日（土）山都森林スポーツ公園で開催された育樹祭参加者

林業研究センターだより

福島県民有林の 炭素蓄積量



主任研究員
今井辰雄

○はじめに

一九九七年に京都議定書が採択され、地球温暖化防止のための国際的な枠組みが設定されました。これを受け、我が国は二酸化炭素など一九九〇年比で六割の削減目標が課せられ三・六割（一、三〇〇万炭素ト・年）を森林でまかなうこととなりました。

京都議定書では温室効果ガス排出・吸収目録（以下インベントリ）を提出することが義務づけられ、この報告書に活用する我が国の森林土壌・リター・枯死木の炭素蓄積量を明らかにするため、二〇〇六年より全国三、〇〇〇箇所を調査が開始されました。

本県では二〇一〇年までの五年間に四九箇所を調査しましたが、今回、炭素の貯蔵庫といわれる森林土壌について明らかとなったことをお

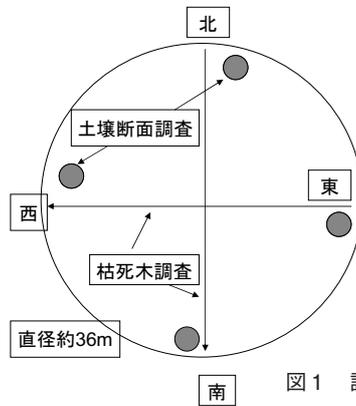
伝えし、併せて民有林の樹種別材積表から算出した木質バイオマス量についても報告します。

○調査の方法

一 調査地は直径三六メートルの円形プロット（面積約一・一ヘクタール）で、円の中心から東西南北の林相写真を撮り、ライントランセクト方式により北↓南、東↓西ラインで直径五メートルの枯死木を樹種別・分解度別に調査しました。また、四方位の林床上に縦五メートル横五メートルの枠を設定し、リター（落葉落枝など新鮮なものから分解の程度により）をT・L・F・H層別に採取しました。さらにその直下に土壌断面を作成し、写真撮影後に土壌等の特徴を野帳に記述し、深さ別に（〇〜五センチ、五〜一五センチ、一五〜三〇センチ）炭素分析試料と容積重試料を採取しました（図1）。



図1 調査様式・土壌断面



持ち帰った試料は、乾燥・粉碎・調整を行った後、炭素分析試料として森林総合研究所へ送付しました。

なお、国際的に鉍質土壌物質の炭素基準値があるため、深さ五〜三〇センチの土壌で一キロ当たり二五〇グラムを超える値は、これを上限としました。バイオマス量を算出するために必要な係数は、日本国温室効果ガスインベントリ報告書を適用しました。

○調査結果

(1) 深さ三〇センチまでの土壌と

リター及び枯死木の炭素量
本県民有林四九箇所の平均炭素量

はヘクタール当たり約九五（二八〜一七四）トでした。このうち土壌深〇〜五センチが二一ト、五〜一五センチは三二ト、一五〜三〇センチは三五トでした。一方、枯死木は二トで、リターTが二ト、Lは一ト、Fは二ト、Hは一トでした（図2）。

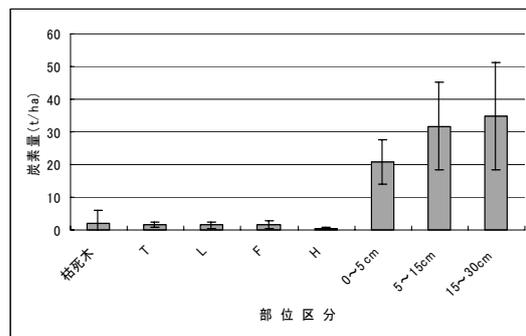


図2 部位による炭素量

部位別に占める炭素蓄積量の割合は土壌が九三割、枯死木は二割、リターは五割となり、枯死木や落葉等は少なく、土壌に多いことがわかりました。

これを調査地の林相（樹種）別に分類し炭素量を算出すると、広葉樹林が九九ト、スギ林は九六ト、アカマツ林は七四ト、人工改変地は四七トで、スギ林、広葉樹林が大きいことがわかりました（図3）

土壌による分類では乾性褐色森林土（BB型）が四九ト、適潤性褐色森

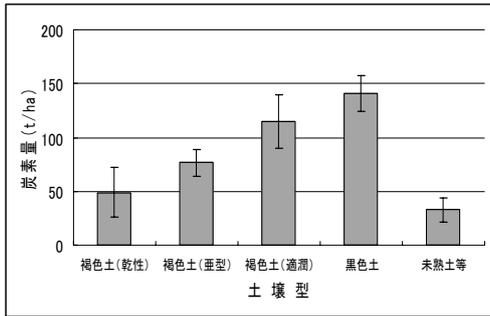


図4 土壌型別炭素量

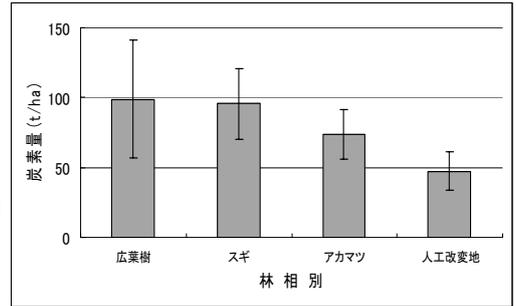


図3 林相別炭素量

林土II偏乾亜型(BD型)は七七七、適潤性褐色森林土・弱湿性褐色森林土(BD・BE型)は一一五、適潤性黒色土・弱湿性黒色土(BD・BE型)は一四〇、未熟土(Im型)は三三三で、黒色土や適潤性褐色森林土が大きいことがわかりました(図4)。

これら土壌の炭素量をもとに、本県民有林約五五万鈔の炭素蓄積総量を民有林適地適木調査(一九七〇～一九七五年)に照らし求めると、約四、七〇〇万炭素トと推定されました。

また、本インベントリは、四九箇所のうち十五箇所については深さ一メートルまでの代表土壌断面調査を行っています。四九箇所の枯死木と落葉等の炭素分析値六トをそのまま活用し、深さ一メートルまでの土壌の炭素量を算出し合計すると、約一八九トとなりました。

この値を本県民有林約五五万鈔の土壌に掛け合わせると、炭素蓄積総量は約一億四〇〇万炭素トと推定され、日本の森林土壌五四億炭素トの約二割を占めることがわかりました。

(2) 森林・林業統計書による地上部及び地下部のバイオマス量

樹木は、光合成によってできた炭水化物をもとに、幹や枝葉・根をつくり樹体を大きくします。つまり、樹体の炭素量を調べることで、樹木が吸収した二酸化炭素の量がわかります。

そこで本県の森林・林業統計書(二〇〇九年)をもとに、各樹種毎の材積と容積密度・林齢による拡大係数・及び地上部と地下部比、これに炭素含有率〇・五を掛けたバイオマス量は、ヘクター当たりスギが一四二ト、ヒノキ・サワラ・ヒバは

五三ト、アカマツ・クロマツ・ヒメコマツは八〇ト、カラマツは七一ト、その他針葉樹は一三ト、クスギは六五ト、ナラ・その他広葉樹は七九トとなりました。

これを各樹種毎の面積に掛け合わせ炭素蓄積量を算出すると、スギ林は一、八五九万ト、ヒノキ林等は六一万ト、アカマツ林等は六〇五万ト、カラマツ林は七九万ト、その他針葉樹林は一九万ト、クスギ林は二二万ト、ナラ・その他広葉樹林は一、六七三万トで、総量は約四、三二八万炭素トとなりました(図5)。

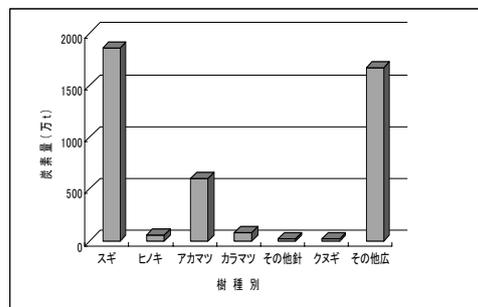


図5 樹種別炭素蓄積量

スギと広葉樹が全体の蓄積量の八二割を占め、しかも九十二歳級の高齢林分の割合が突出して高いことがわかりました(図6)。

日本の樹木の炭素貯蔵量は約一一億炭素トと推定されており、本県民有林は約四割を占めることがわかりました。

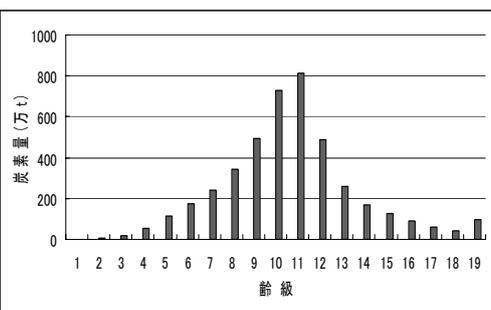


図6 年齢別炭素蓄積量

○おわりに

今回の調査結果から、本県民有林の土壌、枯死木、リター及びバイオマスの炭素蓄積量が相当程度あることがわかりました。今後、高山系のポドゾル化土壌や暗色系褐色森林土のインベントリを行うことで、土壌型による炭素蓄積量の精度は、より高まることが期待されます。

しかしながらこの間、我が国の森林整備は目標の一、三〇〇万炭素トに対して一一〇万炭素トが不足していると思込まれ、毎年五五万鈔の間伐を必要としています。

このため、本県としても間伐対象となる四〜九歳級のスギ林(五〇割)やヒノキ林(七四割)、そしてアカマツ林(四三割)等に対し積極的に手を加え、炭素固定能力が高い森林整備を急ぐ必要があります。



林道を訪ねて3,000kmシリーズ（第5回）

板庭入宝坂線との出会い

技術士 中村多伸

路線名	板庭入宝坂	幅員	4.0m	延長	8,045m
市町村名	東白川郡埴町～矢祭町				
開設年度	昭和56年～平成2年	事業名	林道開設事業		

1. 板庭入宝坂線との出会い

- ① この路線は、埴町の台宿～伊香付近から眺めると、広大な森林面積が目映る。昭和40年代の前半であったと思うが、上司から何時の日かこの区域に横断林道ができて、真っ暗な林内に採光させたいと、熱心に指導を受けたことがある。
- ② 当時林道の利用区域の設定は、集水区域単位に採ることが基本であったこと、突っ込みの線形が主流なことから、この区域のような地形では、沢山の林道を沢から山に向けた計画が多かった。
- ③ 林野庁との協議を何回と重ね、H型方式と呼称したが、循環方式の路網計画が可能になり、利活用が画期的に飛躍した全体計画が出来るようになった。
- ④ このことが契機になり、福島県の林道計画は大きな変革を遂げることになり、いわき市で実施した高密路網整備事業計画の原点となった。

2. 現地の状況

- ① 開設期間は10数年間の歳月を要し、膨大な事業費が費やされて完成した林道であり、完成後の利活用が期待され、森林施業が活発に展開されているものとばかり思い、久しぶりに訪れてみた。
- ② 現地は軽トラックの走行も困難で、道路内には樹木が繁茂し車両の障害になって、路盤の平坦性も喪失されている現状に「涙のロード」と命名したほどである。

3. 技術的な課題とその現状等

- ① この路線は、中腹を横断することから、排水等の設置が多く設計されていたので、縦断的浸食が起き難い路線だという認識が強かった。
- ② 林道が日常的に舗装されるようになってきたのは、最近のことで砂利道が中心であり、当該路線も当初から舗装できる環境ではなかった。
- ③ しかし、開設中に制度の改革等があり、開設時の舗装は費用も安くできるので、設計変更を町に打診したが、他事業との関連から了解が得られなかったことは残念であった。
- ④ 幹線・支線が企画構造を異にして採択され、設計構造も異にすることが出来るようになったのは、この路線と無関係ではない。
- ⑤ 当該路線が、平成22年度から路面の舗装が始まるとの情報があり、また生き返る日が来ることを楽しみにしている。
- ⑥ この林道に係わった多くの同僚や、今は亡き元監督員も草葉の陰から喜んでいる先輩もいるだろうと思う。

・ひとり言・

職場の同僚は、「同僚」であって「友人」とはではないことが多い。転勤を重ねたり再度職場を共にしたりすると、同僚は影が薄くなるものである。如何にして多くの人に出会い、交流を重ね出合いを大切にして、一人でも多くの「友人」に出会うことは、とても人生を豊かにするものである。

南会津から木材の供給

■南会津農林事務所
林業普及指導員 柳 田 範 久

あの東日本大震災から1年が経ち、知事は今年を「復興元年」と位置づけ、復興に向け取り組んでいるところです。

この未曾有の災害の復興のために、南会津地域では、面積の93%を占める森林を活用することが有効であると考えています。

しかし、森林を活用し、間伐材等木材の利用促進を図るためには、地域材の需要拡大と効率的な加工・流通体制を確立し、地域材を安定的に供給する体制を構築する必要があります。

こうした状況を踏まえ、南会津地域における原木流通の低コスト化・効率化を進めるべく、民有林と国有林の連携による市場機能を持った中間土場の開催を管内の素材生産業者、森林組合、国有林等とともに実施しました。6月の木材市では、6,035本、652㎡、10月の木材市では、8,630本、841㎡、合計で14,665本、1,493㎡の木材を供給することができました。

木材市場の実施にあたっては、地元の素材生産業者や森林組合が組織した南会津地方木材安定供給連絡会議が中心となり、南会津町の協力を得て、会津高原だいくらスキー場の駐車場を土場とし、運営を福島県中央木材市場に協力を得ながら実施しました。今回の木材市場は、折しも応急仮設住宅等の公募の時期と重なり、木材の需要に応えるという形で、わずかでも復興に対する支援ができたものと考えています。

また、今後の森林整備は木材の搬出が重要となるため、造材等技術研修会を実施し、森林組合や素材生産業者の造材・仕分・樅積等に関する技術の向上に努めました。

当該地域における木材市の開催が地域の木材供給システムの一助となるとともに、本県の復興により一層寄与できればと考えています。



震災復興用木材供給市（6月9日）



造材等技術研修会（10月4日）



素材の価格〈工場着価格〉(12月15日現在)

(単位: m³当り千円)

区分	形量		材質	樹種	中通り地方		会津地方		浜通り地方		県平均	
	径(cm)	長さ(m)			当月	前月差	当月	前月差	当月	前月差	当月	前月差
一般用材	小	5~9	4.00	並	スギ	8 (7~8)	△1	(0~0)	0	10 (10~10)	1	8 (7~10) △1
		10~13		並	スギ	11 (10~12)	0	9 (7~11)	0	12 (12~12)	0	10 (7~12) △1
	中	14~18	3.00	並	スギ	13 (13~14)	0	11 (10~11)	0	12 (10~13)	1	12 (10~14) 0
				並	ヒノキ	18 (15~23)	△1	(0~0)	0	15 (12~17)	1	17 (12~23) 0
		6.00	並	スギ	18 (16~22)	△1	(0~0)	0	15 (14~16)	1	17 (14~22) 0	
			並	ヒノキ	24 (24~24)	0	(0~0)	0	20 (15~26)	0	22 (15~26) 1	
	20~28	3.65	並	スギ	13 (13~14)	△1	13 (13~13)	1	11 (9~13)	△1	12 (9~14) △1	
		4.00	並	アカマツ	10 (9~13)	△1	13 (13~13)	0	10 (10~10)	0	11 (9~13) 0	
		1.80	並	アカマツ	7 (5~10)	0	9 (9~9)	9	9 (9~9)	1	8 (5~10) 0	
	外材	30以上	10.00	並	米ツガ	22 (22~22)	△1	(0~0)	0	23 (23~23)	0	23 (22~23) 0
並				米マツ	26 (24~28)	0	26 (26~26)	0	24 (23~24)	0	25 (23~28) 0	
28以下		4.00	並	エゾマツ	(0~0)	0	(0~0)	0	22 (22~22)	0	22 (22~22) 0	
			並	ベニマツ	27 (27~27)	0	(0~0)	0	22 (22~22)	0	25 (22~27) 0	
南洋材		70~90	8~14	並	ラワン	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0) 0
				並	アガチス	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0) 0
パルプ用材	-	-	並	マツ	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0) 0	
			並	広葉樹	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0)	0	(0~0) 0	

十一月の原木市場への入荷状況は、前月に引き続き好調で前月とほぼ同量(前年比五割増)の二八、〇七六立方材となっている。販売量については、前月比一割減(前年比三割増)の二七、四六九立方材となっている。平成二三年一〜十一月の取扱量は前年比で入荷量、出荷量ともに四割減となっている。十二月の価格については、一部に下げの傾向もあるが、概ね保合である。

区分	形量		材質	樹種	会津共販		いわき	
	径(cm)	長さ(m)			当月	前月差	当月	前月差
一般用材	12以下	4.00	並	カラマツ	(0~0)	0	9 (8~9)	0
	13~14		並	カラマツ	(0~0)	-	8 (7~9)	0
	16以上		並	カラマツ	(0~0)	-	11 (10~11)	0

注) 1. 前月差の△印は値下りを、*印は前月実績がなかったことを示す。
2. ()内は各地域の価格幅、()外は各地域の平均的価格を示す。
3. 一般用材カラマツは工場着価格ではなく、福島県森林組合連合会の会津共販所・いわき木材流通センターの素材市売価格を示す。

ダリアの町づくりは、平成十年にオープンした「湯遊ランドはなわ」の誘客目的に整備した「ダリア園」からはじまり、町内三、〇〇〇世帯への球根の配布や写真コンテスト、老人会への栽培講習会など



豊富な品種のダリア



ダリアソフト

ダリアは、町名の塙(はなわ)にふさわしく、花と人の和(輪)で町おこしを行う。花だけでなく球根、芽、すべてを活用できることなどを考慮し選ばれました。

「道の駅はなわ」では、ダリアのソフトクリームが食べられますので、お越しの際はご賞味あれ。

さて、「木のまち」として知られる塙町では、ダリアによる町づくりも進められており、国土交通省の平成二三年度地域づくり表彰で、「全国地域づくり推進協議会長賞」を受賞されましたので、その取り組みを紹介いたします。

ダリアはメキシコの国花で、メキシコで自生していた種子が十八世紀にスペインに送られ、植物学者のダールが広めたことされ、ダールの名前にちなみダリアと命名されました。その後、ヨーロッパに広がり多くの品種が作り出され、日本には江戸末期にオランダより渡来したとされています。

天竺牡丹とはダリアの和名で、花言葉は「華麗」、「優雅」、そして「移り気」というものもあり、何やら魅惑の女性を連想させます。

ダリアはメキシコの国花で、メキシコで自生していた種子が十八世紀にスペインに送られ、植物学者のダールが広めたことされ、ダールの名前にちなみダリアと命名されました。その後、ヨーロッパに広がり多くの品種が作り出され、日本には江戸末期にオランダより渡来したとされています。



天竺牡丹(てんじくぼたん)

県南農林事務所森林林業部
林業課長

前田 洋

現在では老人会、小学校を中心とした「ミニダリア園」が町内各地につくられ、自然な形で世代間交流を図りながら栽培の継承が行われ、平成二二年からは切り花の出荷も開始し、地域の所得向上につなげるだけでなく、ダリア染めや食材としての活用にも積極的に取り組むなど、名実ともに『はな輪』が広がっています。皆さんも是非、ダリアの花の季節には塙町へおいでください。

森連だより

**福島県
森林整備
担い手対策基金
事業について**

この事業は、平成五年度に林業労働の安定確保を目的に創設された「森林整備担い手対策基金」の運用益事業で、新規参入等促進事業を主軸とし、より充実した労働条件の改善を図りながら雇用関係を確立していくことを目的としており、平成三年度において県森連が県から受託して実施した事業の、実績をお知らせします。

一 新規参入等の促進に関する事業

(1) 若年労働者等定着促進事業
若年労働者等（雇用時年齢四五歳未満）の新規雇用に際し、兼業職員化、月給制、従業規則等の定めや社会保険制度などを取り入れる事業主に対して、その賃金の一部を助成する。

助成額：二五、〇〇〇円/月
助成対象月：雇用した月から
平成三年度申請事業体数 三六ヶ月
四〇事業体 総人数 一五二八
補助金 三三、四五〇、〇〇〇円



二 労働条件の改善に関する事業

(1) 社会保障充実強化事業 (二人親方を含む)
① 退職金共済掛金助成事業
林業退職金共済および中小企業退職金共済に加入した就労者が、対象月に一五〇日以上（会津地方においては一二五日以上）就労した場合、その事業主に対し、掛金の一部を助成する。

助成額：共済掛金の二分の一以内
林退 共
一二五日・一五〇日・二〇〇日分
など助成限度ありそれぞれの二分の一に当たる二八、七五〇円/一二五日・三四、五〇〇円/一五〇日・四六、〇〇〇円/二〇〇日分
中退 共
月額掛金五、〇〇〇円を上限として二分の一に当たる二、五〇〇円/月

平成三年度申請事業体数 五八事業体 総人数 五四〇人
補助金 三九、六六六、〇〇〇円

② 雇用保険掛金助成事業

雇用保険の前年の加入実績に対し、保険料の一部を事業主に助成する。
事業主負担分の二分の一以内（ただし、平成二二年度までの雇用保険料率を上限とする。）
平成三年度申請事業体数 五七事業体 総人数 七六九人
補助金 七、五八五、〇三五円

を助成する。

掛金の二分の一以内（ただし、給付基礎日額六、〇〇〇円を上限とする。）
平成三年度申請事務組合数 六事務組合 総人数 一五八人
補助金 六、五三六、一三六円

③ 林業一人親方労働災害保険掛金助成事業

林業一人親方労働災害保険の掛金の一部
林業一人親方事務組合に対し林業一人親方労働災害保険の掛金の一部

森林・林業を取り巻く環境は厳しいものがありますが、この基金事業を積極的に活用し、森林整備を担う人材の確保に努めていただき、魅力ある職場作りにお役立て下さい。

退職金の受け取り方法は

●退職金は、請求人が指定する金融機関の普通預金口座への振込による受け取りとなります。
(注)郵便局はお取り扱いできません。

退職金額は

●共済手帳に貼り終わった共済証紙の掛金納付月数が24月以上になっていることが必要です。ただし、死亡の場合は、12月以上あれば支給されます。
●右の表は、平成15年10月から掛金日額460円ではじめた人の場合で、共済証紙17日分を1ヶ月と換算します。

年数(月数)	金額(円)
2年(24月)	187,680
3年(36月)	281,520
4年(48月)	376,142
5年(60月)	473,267
6年(72月)	571,955
7年(84月)	671,895
8年(96月)	773,007
9年(108月)	875,215
10年(120月)	978,361
15年(180月)	1,508,322
20年(240月)	2,059,945
25年(300月)	2,630,883
30年(360月)	3,208,781
35年(420月)	3,790,589
40年(480月)	4,373,570
45年(540月)	4,960,070

☆資料請求・お問い合わせ先.....

独立行政法人 勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
〒105-0011 東京都港区芝公園1-7-6
TEL 03-5400-4334・FAX 03-3432-5868
<http://www.rintaikyotai.taisyokukin.go.jp/>
(各種様式ダウンロードできます。)

☆最寄りのお問い合わせ先.....

福島県支部（福島県森林組合連合会内）
〒960-8043 福島市中町5番18号
TEL 024-523-0255・FAX 024-523-0259

原発事故への取組み

(財)福島県きのこ振興センター

業務課長 鈴木敏彦

福島県きのこ振興センターでは、

設立時より県内きのこ産業の振興を図り中山間地域の活性化を目的として事業を行ってきました。しかし、昨年発生した東京電力福島第一原子力発電所事故により、本県のこの産業は原子力発電所周辺
の避難地域のみならず、事故によって拡散した放射性セシウムの影響により、いままなお大きな被害を受け続けています。このような厳しい環境にあります。このよう
なセンターではきのこ生産者にとつて少しでもお役に立ち、本県のこの産業が復興できるように尽力して
いきたいと考えています。今回その中で、当センターが本年度行つ
ている原子力発電所事故にかかわる事業についてご紹介いたします。

同組合中央会に設置されている「JAGグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策福島県協議会」の構成員となることで、きのこ生産者の損害賠償請求の窓口として、関連機関と連携して損害賠償対策業務を行っております。昨年八月より東京電力(株)へ損害賠償請求を行い、二月現在、請求者延べ八七名、請求額二億一、八〇〇万円に対し補償支払額九、八〇〇万円となつています。当初は国の原子力損害賠償紛争審査会が示した指針により、出荷制限にかかわる品目のみならず、いわゆる風評被害についても賠償の対象とされたことから、損害の請求範囲として、①出荷制限、自粛要請に伴い、きのこを廃棄処分したことなどにより被つた被害、②警戒区域等に指定されたことで栽培の継続ができなくなったことなどによる損害、③原発事故を理由とした取引先から

の受入拒否による廃棄や価格下落等因果関係が明白な損害(いわゆる風評被害)を対象としてきました。十月には国が通知した「きのこ原木及び菌床用培地の当面の指標値の設定について」により、きのこ原木及び菌床用培地では放射性セシウム濃度が一五〇ベクレル／キログラムを超過したものは、使用できなくなり廃棄対象となりました。このことで現在は、ほだ木・菌床の廃棄に係る損害請求が多くなつています。当協議会としては、きのこ生産者の立場に立った事務手続きを進めています。が、損害賠償請求という性質上、損害の算出に必要な根拠や書類について請求者が立証する必要があります。事をご理解いただきますようお願いいたします。

次に福島県木材加工流通施設等復旧対策事業(安全なきのこ原木等供給支援事業)です。本補助事業は当センターが事務局を担う「福島県きのこ産地化推進協議会」が事業主体となっており、原木やおが粉等きのこ生産に必要な資材の安全性の確保や価格が高騰している状況で、再生産を行うための生産者支援事業です。昨年度の購入実績と比較して、価格高騰した場合に価格差の二分の一を補助金申請することが可能となり、負担の軽減を図り、再生産のための一助にできます。

当センターとしては両事業とも円滑な業務遂行に努めていきたいと考えておりますので、皆様方のご協力を何卒よろしくお願いいたします。



福島県きのこ振興協議会主催による損害賠償説明会の様子
(平成23年7月7日棚倉町の県合同庁舎にて)

研修修了者に係る登録制度について

（「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づく）

「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づく「林業労働力の確保の促進に関する基本方針」の変更に伴い、研修修了者に係る登録制度が今年度から一部改正になりました。

この制度は、一定の能力を身につけた林業労働者を、農林水産省が備える研修修了者名簿に登録（農林水産大臣が登録証を発行）することにより、林業労働者の能力評価に役立てるとともに林業労働力の確保に資することを目的としています。

研修修了者名簿への登録は、「フォレストワーカー（林業作業士）」、「フォレストリーダー（現場管理責任者）」、「フォレストマネージャー（統括現場責任者）」の研修修了者について、区分ごとに登録ができることとなりました。

従来は、基幹林業労働者研修等の各種研修を受け、林業作業士として県の認定を受けた者が、申請により登録できるようになっておりましたが、改正により研修の区分ごとに登録できるようになったものです。

なお、これまでに基幹林業労働者研修等の研修を修了された方は、今年度からの新たな資格「フォレストワーカー」として名簿登録ができる暫定措置（平成25年5月31日まで）が設けられております。ただし要件がありますので、詳しくは下記にお尋ねください。

問合わせ先

最寄りの福島県農林事務所又は
林業労働力確保支援センター

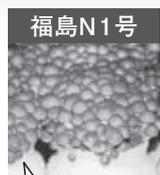


- ◇ 『いざ実践！森林境界明確化 問題のとらえ方と解決の仕方』 竹島喜芳著 定価2,310円
—森林境界明確化の「全体像」をとらえ、読者がいまかかわっている事例がどんな位置づけにあるのか、その解決方法はどんなものか、戦略や戦術、ハウツーを提供しています—
- ◇ 「統・林業GPS 徹底活用術 応用編」定価2,100円
- ◇ 「林業GPS 徹底活用術」定価2,100円
- ◇ 「藤原儀兵衛 マツタケ山づくりのすべて」 藤原儀兵衛著 定価4,200円
—マツタケ専業で生計を立てて半世紀の著者が、そのマツタケ生産技術を全公開したものです—
- ◇ 「今日も林業日和 ナカシマ・アヤの現場日誌
—山、仕事、愉快的な仲間たち—」 定価1,890円
—経験ゼロのナカシマさんが林業を志し、広島のエコ林業会社へ就職して、現場と向き合い、苦闘した3年間の記録です—

■発行：社団法人全国林業改良普及協会
■お申込：社団法人福島県林業協会
TEL 024-521-3245 FAX 024-521-3246

きのこで地域を元気に (財)福島県きのこ振興センター

●菌床栽培用ナメコ(登録品種)



安定多収量

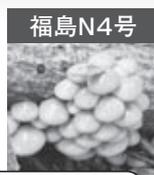


大型・滑り少

●原木栽培用ナメコ(登録品種)



コナラ原木で安定・多収量
食物繊維、ペクチン様物質豊富



○その他各種種菌

○菌床 ・シイタケ
・ハタケシメジ
・ムラサキシメジ等

○マイタケホダ木 ○栽培資材

〒963-0112 郡山市安積町成田字西島坂7-2 Tel 024-947-2188 Fax 024-947-6926
E-mail:f-kinoko@mtj.biglobe.ne.jp URL:http://www.f-kinoko.org



真のリーダーとは

「小寒の水大寒に溶ける」といわれるが、今冬は大寒後に厳しい寒さが続いた。ところが、三月に入り空が澄みわたると心が弾むが、日本列島は一気に激動の様相を呈する。

三月は女子の健やかな成長を願う雛祭りや祖先を敬う春彼岸など大きな行事のほか、高校生や大学生は進学、卒業、就職などがあり、大人達にも大きな転機の訪れる月である。

サラリーマン家庭では主人の転勤、引越等もあつて、家計を預かる主婦には家計の出費増対策などにより、心労などの負担が大きいのしかかる月となる。

ところで、東日本を襲った大震災と東電の原発事故発生から満一年になる。本県は事故発生以降、人口の流出が続いている。本県の人口は長期にわたり二〇〇万人を維持してきたが、本年一月末の県民の流出は九七、〇〇〇余人に達し、うち県外への避難・転居者は約六一、〇〇〇人と本県が未だ経験した事のない状況が続き、今後も県民の減少が危惧されている。

昨年十二月に野田首相は東電の冷温停止状態を宣言したが、原子炉は不安定のまま。また、首相は福島再生無くして日本の復興無しと胸を張ったが、佐藤知事から十八歳未満の保険料無料化の要請を受けると重く受け止めると約束したが、口が乾かぬ内に撤回してしまつた。理由は、本県以外の子供にも放射線の影響を受ける県があり、不平等になるとの官僚の反対にあつたため、本県が原発事故の中心地であることに目を背ける官僚の机上の空論に押し切られてしまつた。官僚を使いこなすと約束した党の党首だが、「どじょう内閣」のトップとして決断を発揮出来ない事に県民は呆れ、怒りすら感じている。

話は変わるが、浅和定次大玉村長と遠藤勝也富岡町長の個人的信頼関係から、富岡町民を大玉村に避難させ、大玉村の定例祭が両町村の合同祭として盛大に行われた。ヨサコイ踊りや盆踊りは熱気に包まれ、子供や大人の笑顔に両町村民が一体化した姿に感動した。

祭りの終盤に富岡町に伝わる県指定無形文化財の火祭りが披露されたが、祭りで繋がつた両町村民の絆は強い。官僚達も国難の現状を現地に足を運んで知って欲しい。佐藤微風

表紙の写真



「絆」

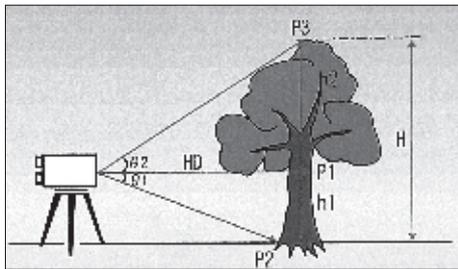
大玉村の「大玉の宝」写真コンテストで最優秀賞を受賞した佐藤源策さん(郡山市)の作品。(大玉村観光協会提供)

編集

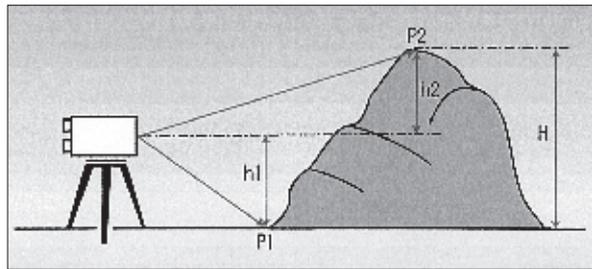
福 島 県 内 四 森 林 管 理 署
 福 島 県 林 業 協 会
 福 島 県 森 林 組 合 連 合 会
 福 島 県 木 材 協 同 組 合 連 合 会
 福 島 県 緑 化 推 進 委 員 会
 福 島 県 農 林 種 苗 農 業 協 同 組 合
 福 島 県 林 業 公 社
 森 林 総 合 研 究 所 福 島 水 源 林 整 備 事 務 所
 福 島 市 中 町 五 番 一 八 号 県 林 業 会 館
 福 島 県 林 業 協 会
 福 島 市 中 町 五 番 一 八 号 県 林 業 会 館
 渡 辺 卓
 陽 光 社 印 刷 株 式 会 社
 (定価 六三円)

高さ測定

1. 樹木の様に比較的まっすぐな場合

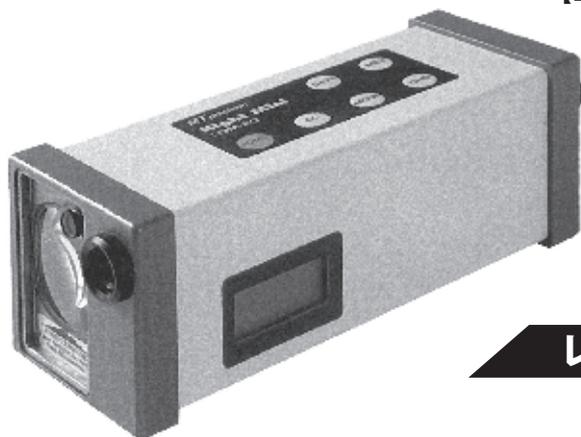


2. 堆積物等の山なり形状の場合



【LDM-20 仕様】

測 距 範 囲	反射板 無30m 有300m
測 距 精 度	± 5 mm
傾斜センサー分析能	0.1
測 定	高さ・水平距離・斜距離
寸 法	W64・H64・D180
重 量	650 g
付 属 品	ソフトケース・反射板・取説 RS232Cケーブル・EXCEL取込ソフト



LDM-20

レーザーハイトセンサー「ハイト mini」

株式会社 福島測機

福島市渡利山ノ下前37-2 TEL 024-523-1706 FAX 024-523-1704

備えのパートナー 森林国営保険

こんな災害からあなたの山を守ります。



1 火災

山火事で受けた損害



2 風害

暴風による根返り、幹折れなどの損害



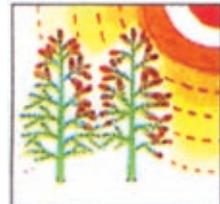
3 水害

豪雨、洪水による埋没、水没、流失などの損害



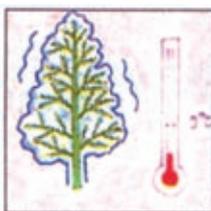
4 雷害

大量の積雪による幹折れ、根返りなどの損害



5 干害

乾燥による枯死などの損害



6 凍害

凍結、寒風などによる枯死などの損害



7 潮害

潮風、潮水浸水などによる枯死などの損害



8 噴火災

火山噴火による焼損、幹折れ、埋没、根返りなどの損害

《保険の対象となる森林》

竹林や人手の全く入らない天然林を除き、面積が0.01ha以上であれば、樹種、林齢に加入制限はありません。

《ご相談・お申し込みは》

- ◆ 県内各森林組合
- ◆ 福島県森林組合連合会

又は 県庁森林保全課
TEL 024-521-7441

イワフジのプロセッサ

GP-45V グラップルプロセッサ

IWAFUJI
INDUSTRIAL CO., LTD.

シンプルと耐久性を追求したプロセッサ

- 高耐久性を追求したフレームとトンク
- 全旋回を無くしたシンプル設計
- カッタ保持はシンプルなスプリング式
- 強力な油圧モータおよび保持力によるパワフルな送材力
- 大きなトンクによる効率的なグラップル作業
- 皮剥けを防止するガイドローラ付トンク
- 高速コンピュータGP-7による精度の高い安定した測尺
- 手元のノブスイッチで全ての操作が可能

Simple Processor
MODEL : GP- 45V

イワフジ工業株式会社

www.iwafuji.co.jp

北関東支店 〒969-1149 福島県本宮市本宮万世11-7
TEL 0243-34-5440 FAX 0243-34-5442

林業機械の総合メーカー

- ・ハーベスタシリーズ
- ・フォワーダシリーズ
- ・グラップルシリーズ
- ・プロセッサシリーズ
- ・スイングヤーダシリーズ
- ・ラジキャリアシリーズ
- ・木寄せウインチシリーズ

イワフジが開催する「高性能林業機械のメンテナンス研修」受講生募集中!



自然との調和

(私達は、地球的視野に立ち、つねに進取の精神をもって、時代に挑戦します。)
皆様のご要望にお応えする、環境との調和を図る製品やタイムリーな情報を提供し、全国から厚い信頼をいただいております。

野生動物から大切な植栽木を守る

ツリーセーブ
ヤシマレント

傷み防止

ハチノックL (農道用)
ハチノックS (携帯用)

**大切な日本の松を守る
ヤマの林業薬剤**

ヤシマスマイバイン乳剤
ヤシマスマイバインMC
グリーンガードエイト
パークサイドF
ヤシマNCS
モリエートSC
マツグリーン液剤2

くん蒸用生分解性シート

ちゆらシート (茶・白)
NCSシート (透明)
与作シート (茶・白)
(折りたたみ式
専用キャリアバック使用)



住化グリーン株式会社

本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目5番4号 TEL.03-3523-8070 FAX.03-3523-8071
東北営業所 〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目10番3号 泉セントラルビル202号室 TEL.022-771-6681 FAX.022-771-6682

効率良く快適に! 手持ち作業から大型作業まで充実のラインナップ。

機器はゼノアから

排気量 **18.3cm³**
世界最小・最軽量、2.2kgの手のひらサイズ



G2000T 

20cm(8インチ)・SP ¥66,675(税込)
20cm(8インチ)・CV ¥72,765(税込)

排気量 **40.1cm³**
さまざまな用途に対応、本格プロ仕様シリーズ



G4211EZ 

40cm(16インチ)・SP ¥135,660(税込)
45cm(18インチ)・SP ¥137,865(税込)
40cm(16インチ)・H ¥135,660(税込)
45cm(18インチ)・H ¥137,865(税込)

使いやすさを
追求したハンドルと
思いのアクセルワークが
可能なトリガーレバー。



BC2711DW1-EZ

- ・防振ハンドルブラケット
- ・トリガーレバータイプ

チップソー ¥79,380 (税込)
笹刈刃 ¥78,330 (税込)

ハスクバーナー・ゼノア(株)福島県代理店

(有)うねめ林業機械

TEL(024)952-2657・FAX(024)951-7775 〒963-0211 郡山市片平町字新蟻塚108の1